

住まエネフェスタ 2010 における アカマツ製材品の出展とセミナーの開催

南部アカマツ振興センターでは、アカマツ製材品の流通ネットワーク構築を推進するため、住まエネフェスタ 2010 (H22.9.3-5 開催) で以下の取組みを行いましたので紹介します。

- ① 梁材、内装材の展示(写真1)
- ② パンフレット配布、ポスター展示
- ③ アンケート調査
- ④ セミナー開催

1 出展について(写真2)

パンフレット、展示ポスターには、久慈地域のアカマツが伐採、製材を経て、施主に提供されるまでの経緯が示され、必要に応じ、品質が明記された価格表が提供されました。

また、建材におけるアカマツ材の認識度、強み・弱みを把握するためアンケート調査が実施されました。

結果、パンフレット配布数は約300部、アンケート調査数は217人となりました。

2 セミナーについて(写真3)

セミナー(参加者約50名)は「アカマツって、いいな - ステキな地産地消の家づくり - 」というタイトルで、「人とアカマツの関わり」、「住まいの中のアカマツ」、「アカマツを使っていただくために」を主旨として講演が行われました。結果、品質・価格に関する質問、建築サイドとの連携に関する意見が出されました。

3 活動の効果

特にセミナー後、出展会場に設計、工務店関係者が訪れ、地域材供給に関する価格、量、品

質に関する問い合わせ、施主同行の見学会の問い合わせが数件ありました。

4 今後の取り組み

設計、工務店関係者の問い合わせに対応するとともに、久慈、八戸地域でのセミナーを開催する予定となっています。



写真1 会場の様子 (ポスター展示)



写真2 会場の様子 (アンケート調査)



写真3 セミナーの様子